

「令和7年度森林・林業技術交流発表会」の開催について

森林・林業技術交流発表会を令和8年1月29日（木）、30日（金）の2日間、あきた芸術劇場ミルハス中ホールで開催します。

林野庁東北森林管理局では、森林・林業・木材産業の活性化等を推進するための諸課題に対する取組の情報提供、意見交換等を行い、関係者の技術の普及・向上及び交流の推進に寄与することを目的として、民有林・国有林の関係者等が一堂に会した「森林・林業技術交流発表会」を下記の日程により、一般公開で開催することとしましたので、お知らせいたします（詳細は別添「令和7年度森林・林業技術交流発表会プログラム」のとおり）。

また、本発表会は、森林分野CPDプログラムの対象としておりますので、このプログラムとして聴講される場合は、別紙「令和7年度森林・林業技術交流発表会における森林分野CPDプログラムの事前登録について」により申込方法等を確認してお申し込みください。

記

1. 日時：令和8年1月29日（木） 9：30～17：05
令和8年1月30日（金） 9：30～16：00

2. 会場：あきた芸術劇場ミルハス 中ホール（秋田県秋田市千秋明德町2-52）

＜発表会の概要＞

- 森林・林業における各分野の研究成果や実践等について、森林管理署、県の職員のほか大学生及び高校生から発表があります。
- 林木育種センター東北育種場 育種課長の井城泰一様から「東北育種基本区におけるスギ・カラマツ次世代化の現在地」と題した特別講演があります。



担当：林野庁東北森林管理局 森林整備部
技術普及課
〒010-8550 秋田市中通5丁目9-16
TEL：018-836-2023

(別紙)

令和7年度森林・林業技術交流発表会における森林分野CPDプログラムの 事前登録について

1. 募集期間

プレスリリース～令和8年1月27日（火）12時まで

2. 聴講会場

あきた芸術劇場ミルハス 中ホール

3. 申込要件

(1) 対象 森林分野CPD会員

(2) 定員 人数の制限は設けない。

4. 申込方法

東北森林管理局HPに掲載する「令和7年度森林・林業技術交流発表会参加申込書」に必要事項を記入し、E-mailアドレス「t_gijyutu@maff.go.jp」宛にメールを送信する。なお、受理した会員には1月27日までに連絡する。

(別添)

令和7年度 森林・林業技術交流発表会プログラム



特定母種由来の6年生のスギ
宮城北部森林管理署管内

日 時

(1日目) 令和8年1月29日(木) 9:30~17:05

(2日目) 令和8年1月30日(金) 9:30~16:00

会 場

あきた芸術劇場ミルハス 中ホール (秋田市千秋明徳町2-52)

主 催 林野庁東北森林管理局

後 援 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県

(一社) 日本森林技術協会

(一財) 日本森林林業振興会秋田支部・青森支部

東北森林管理局林政記者クラブ



林野庁東北森林管理局

令和7年度森林・林業技術交流発表会プログラム

1日目（1月29日、木曜日）

※発表部門 技：森林技術、 心：森林ふれあい・地域連携、 保：森林保全、 高：中学・高等学校

発 表		発表 部門	発 表 課 題 名	所 属	職 名 及 び 氏 名 （東北森林管理局各署等のチーム体制は発表要旨に記載）
番号	時 間				
	9:00受付開始				
	9:30 ～ 9:50		【 開 会 】		
	9:50 ～ 10:00		【 休 憩 】		
1	10:00 ～ 10:13	心	教室で出会う森林と林業 ～“非現地型”学習を通じた学びの創出～	三陸中部森林管理署 技術普及課	三陸中部森林管理署主事 檜山 紗希、技術普及課係長 大日向 知
2	10:15 ～ 10:28	技	カラマツ挿し木コンテナ苗による植栽試験	森林技術・支援センター	森林技術普及専門官 新岡 暁
3	10:30 ～ 10:43	心	民国連携による市町村森林整備支援について	秋田森林管理署湯沢支署 平鹿地域 振興局 雄勝地域振興局	森林技術指導官 小倉 俊一、平鹿地域振興局チームリーダー 小山 義 信、雄勝地域振興局チームリーダー 金萬 誠志
4	10:45 ～ 10:58	心	県職員と連携した民有林支援の取組 ～上北地方林業振興協議会の森林・林業勉強会の実 施を通して～	三八上北森林管理署	主事 坂本 菜々、森林整備官 村井 秀成
	11:00 ～ 11:15		【 休 憩 】		
5	11:15 ～ 11:28	心	秋田県雄勝地域における森林経営管理制度の取組に ついて	秋田県雄勝地域振興局 森づくり推 進課	チームリーダー 金萬 誠志
6	11:30 ～ 11:43	保	人工林は天然生林に劣るのか？ ～白神山地の動物相に着目して～	津軽森林管理署	森林官 安藤 宏明、主事 猪股 龍希
7	11:45 ～ 11:58	保	白神山地周辺地域自然再生計画箇所の天然更新状況 調査（10年間のプロット調査の結果）	津軽白神森林生態系保全センター	地域技術官 舘山 幸典
	12:00 ～ 13:00		【 昼 休 憩 】		
8	13:00 ～ 13:13	高	「育てる」と「燃やす」のハイブリッド。～廃菌床 の全量資源化を目指した、私たちの完全リサイクル 計画 E P I S O D E 1～	山形県立新庄神室産業高等学校 食 料生産科	齊藤 千尋、加藤 悠大、下山 空駕、柴崎 優思
9	13:15 ～ 13:28	心	南陽市秋葉山における森林火災後の二次遷移の実態	東北農林専門職大学附属農林大学校 林業経営学科	河原 直希
10	13:30 ～ 13:43	保	三陸中部森林管理署の造林地におけるニホンジカ被 害対策について	三陸中部森林管理署	森林官 荒川 いずみ
11	13:45 ～ 13:58	保	森林施業に配慮した効率的な「クマ剥ぎ被害対策」	置賜森林管理署	森林官 谷川 麗輝
12	14:00 ～ 14:13	技	ドローンによる新たな造林地管理手法の提案 ～高精度GNSSとAIの活用～	岩手南部森林管理署	主事 田中 慈、森林情報管理官 中村 優介、佐藤 嶺花
	14:15 ～ 14:25		【 休 憩 】		
13	14:25 ～ 14:38	技	ドローンを使用した下刈の要否判定について	山形森林管理署	主事 河野 智紀
14	14:40 ～ 14:53	保	ドローンを活用した松くい虫被害の概況調査につい て	山形県庄内総合支庁森林整備課	主任林業普及指導員 阿部 健太

発 表		発表 部門	発 表 課 題 名	所 属	職 名 及 び 氏 名（東北森林管理局各署等のチーム体制は発表要旨に記載）
番号	時 間				
15	14:55 ～ 15:08	技	海岸防災林における松くい虫被害調査の省力化に向けて ～ドローンを活用した調査方法の検討～	宮城県東部地方振興事務所	技術主幹 粕谷 玲子
16	15:10 ～ 15:23	森	木桶を通じた木づかい文化の発信 ～「木桶プロジェクト」の活動～	宮城県仙台地方振興事務所	技術主幹（班長） 河部 恭子
17	15:25 ～ 15:38	技	仙台海岸防災林におけるアカマツ植栽地の生育状況について	仙台森林管理署	主事 澤田 虎太郎
	15:40 ～ 15:50		【 休 憩 】		
18	15:50 ～ 16:03	保	抵抗性クロマツ林の成立にともなう加害甲虫類の変化（予備調査編）	庄内森林管理署 朝日庄内森林生態系保全センター	主事 大類 瑞穂、森林官 林 裕貴
19	16:05 ～ 16:18	技	スギ造林地の下刈における「点状てっぺん刈」の実験報告	秋田森林管理署湯沢支署	総括事務管理官 盛 一樹、主任事務管理官 畠山 郁、森林情報管理官 大澤 翔貴
20	16:20 ～ 16:33	森	今年は300人超！学童保育で森林教室	下北森林管理署	地域技術官 松田 悠吏、森林整備官 中塔 花梨
21	16:35 ～ 16:48	森	葉っぱと樹皮で樹木神経衰弱「M a k k i（マッキ）」の取組について	米代東部森林管理署	治山技術官 吉田 小春、主事 成田 拓矢
22	16:50 ～ 17:03	技	署内の仕事、見える化してみた！	宮城北部森林管理署	主事 吉澤 皓大朗、森林整備官 佐々木 尚

2日目（1月30日、金曜日）

発 表		発表 部門	発 表 課 題 名	所 属	職 名 及 び 氏 名（東北森林管理局各署等のチーム体制は発表要旨に記載）
番号	時 間				
	9:00受付開始				
23	9:30 ～ 9:43	技	林道調査はスマートフォンとともに ～手のひらサイズで現地がわかる！～	東北森林管理局林道技術者育成PT 由利森林管理署	由利森林管理署地域技術官 高橋 凌、盛岡森林管理署森林整備官 藤野 大河
24	9:45 ～ 9:58	保	秋田県海岸林における広葉樹植栽木への食害に周囲の樹木の種類と密度が与える影響	秋田県立大学	寺田 涼音、教授 星崎 和彦、横浜国立大学助教 坂田 ゆず
25	10:00 ～ 10:13	技	I C Tを活用した林道改良工事についての一考察	三陸北部森林管理署	主事 山本 彩恵、主任森林整備官 小畑 克祥
26	10:15 ～ 10:28	技	山腹崩壊地における土壌藻類を活用した表面侵食防止工法（B S C工法）のU A V施工について	津軽森林管理署金木支署	総括治山技術官 渡辺 大詞
	10:30 ～ 10:45		【 休 憩 】		
27	10:45 ～ 10:58	技	治山ダム施工地の堆砂敷における植生と土砂動態の把握について	山形森林管理署最上支署	主任主事 上野 晴生
28	11:00 ～ 11:13	技	林地残材の有効利用と造林コスト削減の取組	青森森林管理署	主事 太田 司星
29	11:15 ～ 11:28	森	採材現地検討会の新たな標準モデル構築の取組 ～新しい検討会構築時のプロセスの提示～	岩手北部森林管理署	主事 宇佐美 直輝、森林官 大桃 早貴
30	11:30 ～ 11:43	森	岩手県雫石町志戸前川地区直轄地すべり防止事業等と管内教育機関との連携による森林環境教育の取組についての考察	盛岡森林管理署	治山技術官 小酒 直之、主事 菊地 滯

発 表		発表 部門	発 表 課 題 名	所 属	職 名 及 び 氏 名 （東北森林管理局各署等のチーム体制は発表要旨に記載）
番号	時 間				
31	11:45 ～ 11:58	心	市町村と連携したウルシ活用による再造林推進の取組	青森県中南農林水産事務所	技師 坪 奈津美
	12:00 ～ 13:00		【 昼 休 憩 】		
32	13:00 ～ 13:13	高	国産うるしの増産と林福連携	青森県立五所川原農林高等学校 森林科学科	新木 駿ノ介、櫛引 悠惟、能登谷 倅明
33	13:15 ～ 13:28	高	山は宝の山 ～未利用資源を活用した自伐型林業の可能性～	秋田県立秋田北鷹高等学校 緑地環境科	三浦 悠人、佐藤 壮悟、米澤 鷹介、畠山 諒大、簾内 凱斗
34	13:30 ～ 13:43	技	スマートフォンによる衛星通信緊急連絡検証	米代東部森林管理署上小阿仁支署	主事 池元 大知
35	13:45 ～ 13:58	技	林道パノラマビューによる路線情報の拡充とその活用	秋田森林管理署	森林官補 金城 伶奈
36	14:00 ～ 14:13	技	無人航空機（ドローン）による苗木運搬の取組について	藤里森林生態系保全センター 米代西部森林管理署	藤里森林生態系保全センター主事 吉田 竜響、米代西部森林管理署主事 佐々木 教貴、総括森林整備官 森田 武士

● 特別講演

時 間		特別講演	講 演 者	
			所 属	職 名 及 び 氏 名
	14:25 ～ 15:25	東北育種基本区におけるスギ・カラマツ次世代化の現在地	林木育種センター東北育種場	育種課長 井城 泰一

● 審査結果 15:35～15:40

● 講 評 15:40～16:00

● 閉 会 16:00